

25905845

【用紙-1】

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。
再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

指定回答日：2017年02月15日

発生原因 生産課：2017年02月14日
流出原因 生産課：2017年02月14日
流出原因 品質技術課：2017年02月16日

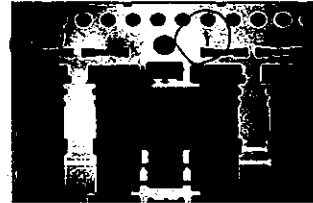
不具合整理No. 48F-02-004		
担当課	生産1-2	
担当者		
発行日	2017年02月08日	
承認	確認	担当
佐竹 '17.2.09 由浩	和田 '17.2.8 哲夫	和田 '17.2.8 哲夫

不具合内容

品質保証課記入

仕様番号	70 5858 999 122 XXX S (プラグ 36Pプラグ)
品名	5858-36 PARTS PLUG ANCHOR PLATE (H=0.8)
ロットNo	17.01.11.1.E.0101
対象数量	37,800個
不具合内容及び確認内容	
キャリア打痕	
異常品の暫定処理	確認中

写真・図



発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

No.10の前ダコン発生 (画像停止している) は、材料外れ・ゴミ除去。
材料再投入している。→ X2と相談し材料再投入してから一度ダコン出した。
(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む) 型あらししてみるとつてはいい。
キャリア部にダコン出る。
No.10後はダコンによる画像停止はありませんでした。
↓
丁数が変化するとどの変形もはたさず画像で止まらずにはたさずと認識あり。
↓
ENDカニアルに発生しているからと発生が見えませんでした。

不具合発生日：17年1月11日

金型番号：P6344

流出原因

生産課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

画像停止ははたさず、ENDカニアルに発生しているから発生が見えませんでした。
(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)
ダコン発生。
↓
画像で止まらずにはたさず。
↓
ENDカニアルにもダコンがはたさず。

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(保管サンプルにはダコン発生していませんでした)。
(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

ダコン発生時、エアフローで取り除くのではなく、ダコンの原因となるゴミを、金型について直接ゴミ取りの確認し、金型を取り除く。除去した物は除去し、無処理物は金型を降ろし除去する。

対策実施日：17年2月17日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo. G001~	松本 '17.2.17	國口 '17.2.18	17.02.17 小林 坂田
(有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施			

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

ダコン原因除去後、生産開始前にダコンないか1mサマール確認を行う

対策実施日：17年2月17日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo. G001~	松本 '17.2.17	國口 '17.2.18	17.2.17 小林 坂田
(有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施			

(誰が、いつまでに何を、どうする)			
対策実施日：年 月 日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo. 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施	太田 '17.2.20 智規	笠原 '17.2.20 しのぶ	小林 '17.2.20 萌花

標準類改訂 有・無 ()

品質保証課	原因区分	<input type="checkbox"/> 作業 <input checked="" type="checkbox"/> 金型 <input type="checkbox"/> 材料 <input type="checkbox"/> 検査工程 <input type="checkbox"/> 設備 <input type="checkbox"/> 梱包・輸送 <input type="checkbox"/> 管理・仕様 <input type="checkbox"/> 顧客 <input type="checkbox"/> その他								
	効果の確認		承認	確認	有効性の評価		承認	確認	担当	
	対策後発生無し、対策効果あり		佐竹 17.5.14 由浩	和田 17.5.14 哲夫	対策後17.03.14.1E.0001~17.03.26.1E.0104の計15ロットにおいて、同不具合が再発し、原因が追加され対策がとられている。		佐竹 17.5.14 由浩	和田 17.5.14 哲夫	和田 17.5.14 哲夫	
	予防処置 要、不要									

(株) 鈴木

Rev : B

SQM-22020-1